

## 「リニモ沿線地域づくり構想」36の主要施策の進捗状況

### 1 具体化した施策

#### (1) 整備完了（ハード事業）

施策番号	主要施策名
13	愛・地球博記念公園における地球市民交流センターの整備（短期）
17	「知の拠点」の整備（短期）
28	パーク&ライド駐車場の整備・促進（短期）

#### (2) 整備中（ハード事業）

施策番号	主要施策名
1	駅を中心に概ね1km圏内の市街地整備の推進（中期）
2	森林・農地の適正な維持管理（中期）
3	エコ技術の導入（短期）
29	背後圏をつなぐアクセス道路の整備（中期）

#### (3) 実施（ソフト事業）

施策番号	主要施策名
4	「エコモビリティライフ」の推進（短期）
7	田園バレー事業の推進（短期）
8	環境学習の促進（短期）
9	愛・地球博記念公園の集客力の充実強化（中期）
10	瀬戸万博記念公園（愛・パーク）の活用（短期）
11	沿線施設の組織化及び沿線の一体となったイベントの実施（短期）
12	企業、大学等が参画した交流イベント等の実施（短期）
14	一市町村一国フレンドシップ、万博ボランティアの継承・充実（短期）
15	エコマネー活動、ゼロエミッションの取組（短期）
16	IT技術を活用した交通情報等の共有（中期）
22	愛知県立芸術大学の充実（短期）
23	沿線大学のコンソーシアム形成等による連携強化（短期）
24	青少年などへの科学技術の啓発活動の推進（短期）
25	大学による地域貢献活動の充実（短期）
31	フィーダー交通の充実（短期）
32	せと・まるっとミュージアム構想を踏まえた連携の推進（短期）
33	シーズンイベントの開催（短期）
34	地域づくりのプラットフォーム構築等によるエリアマネジメント（中期）
36	ホームページ、ミニコミ誌など沿線情報の一体的提供（短期）

※ 短期：平成23年（2011年）頃までに具体化する事業

中期：平成27年（2015年）頃までに具体化をめざす事業

## 2 検討・計画中の施策

施策番号	主要施策名 今後の対応
5	<b>家庭菜園を備えるなどゆとりある住宅の整備促進（中期）</b> ・八草駅周辺は、まだ地権者との協議段階であるが、将来の街づくりについても地権者とともに検討し、ゆとりある住宅整備に取り組んでいく。 ・公園西駅周辺は、今後、環境配慮型まちづくりの方針に基づき、ゆとりある住宅の整備についても検討していく。
6	<b>水と緑のネットワーク形成の推進（中期）</b> ※一部整備済 ・八草駅周辺の開発は、まだ地権者との協議段階であるが、将来の街づくりについても地権者とともに検討し、ゆとりある住宅整備に取り組んでいく。 ・公園西駅周辺地区では、地権者の今後の土地利用意向を把握する中で実現の可能性を検討していく。
18	<b>国機関等の研究施設の早期誘致（中期）</b> ・「知の拠点あいち」への国機関等の研究施設の誘致実現に向けて取り組んでいく。
19	<b>民間企業の研究開発施設など産業集積用地の整備（中期）</b> ※事業中止（八草駅周辺）
20	<b>駅周辺での芸術活動の場の整備の推進（中期）</b> ・芸大通駅周辺における芸術活動の場の創出や、魅力的な駅づくりについて、県芸大をはじめ近隣大学と連携して取り組んでいく。 ・長久手古戦場駅近隣で整備予定の「リニモテラス」を芸術活動の場として活用できるよう検討していく。
21	<b>愛知県農業総合試験場の機能強化（中期）</b> ※ソフト事業は実施済 ・大学や他の研究機関との研究交流の充実を図るとともに、重要性を増す研究課題への試験研究機能の充実・強化に取り組んでいく。
26	<b>長久手古戦場駅、公園西駅、八草駅周辺への集約的な都市的土地利用の誘導（中期）</b> ・長久手古戦場地区については、リニモテラス構想の実現に向けて、機能の検討と整備推進に取り組んでいく。 ・公園西駅周辺については、土地区画整理事業による整備を進めるため、造成工事に向けた関係機関との協議を進めていく。 ・八草駅周辺は、まだ地権者との協議段階であるため、地権者の理解を得ながら、都市的土地利用の誘導に取り組んでいく。
27	<b>駅周辺への利便施設、コミュニティ・公共公益施設の配置（中期）</b> ・長久手古戦場地区については、リニモテラス構想の実現に向けて、機能の検討と整備推進に取り組んでいく。 ・公園西駅周辺については、商業事業予定者であるイケア・ジャパンと具体的な出店計画について、協議を進めていく。 ・八草駅周辺は、まだ地権者との協議段階であるが、事業を進める中で、公共施設等の配置検討についても取り組んでいく。
30	<b>テーマ性のあるプロムナードの形成（中期）</b> ・芸大通駅周辺を始めとして、駅から施設まで利用者を誘導するような工夫を凝らしていく。
35	<b>世代混在住宅の誘導（中期）</b> ・地権者との協議など事業を進める中で、様々な世代の入居が可能となるような街づくりについて取り組んでいく。